

花に親しむ園児たち

5/31 さかえ保育所・札内西公園

さかえ保育所の園児たちが、保育所に隣接する札内西公園で花植えを行いました。園児たちは、一つ一つ丁寧に花の苗を植えていました。



みんなで街を花いっぱい

- ①道の駅周辺の国道沿いを花でいっぱいにしようと、忠類シニアクラブやしらかば大学ナウマン校のみなさんが楽しく作業していました。
- ②スマイルパーク内の花だんにたくさんの花苗が植栽されました。当日は天気に恵まれ、参加した地域のみなさんは、さわやかな汗を流し作業していました。
- ③町道幕別札内線にある「あおさぎ公園」に色鮮やかな花が植栽されました。道行くドライバーや散歩する方の目を楽しませてくれています。



① 5/25 忠類・花いっぱい運動



② 5/28 フラワーガーデン花だん整備



③ 6/6 あおさぎ公園花だん整備



自慢の牛を披露

6/4 畜産まつり

町営南勢牧場の多目的広場で畜産まつりが開催されました。

丹精込めて育てられた農家自慢の牛たち80頭が出品され、発育や体形、骨格などを基準に、専門家による審査が行われました。このほか、お楽しみ抽選会や1等の牛を予想するジャッジングコンテストなど、さまざまなイベントが催され、にぎわいをみせていました。

アイヌ文化を後世に

6/5 札内福祉センター

北海道アイヌ協会から「優秀工芸師」に認定された、山本みい子さんを祝う会が札内福祉センターで開催されました。祝う会には、山本さんの家族や同協会の関係者ら約40人が出席し、山本さんの認定を祝福していました。

山本さんは、「先人達が残してくれたものを更に勉強し、後世に伝えていきたいと」話していました。



地球の未来のために

6/9 幕別中・緑の募金

北海道の豊かな森林づくりに役立てようと、幕別中学校の生徒会が中心となり、生徒へ呼びかけて集めた「緑の募金」6,150円を岡田町長に手渡しました。

この募金は、緑化保全に役立てるため緑化推進委員会に送られます。生徒会長の詫間由佳さんは、「自然環境を良くするために使われると嬉しいです。」と話していました。

ゲートボールで交流深める

6/13 町長杯ゲートボール大会

幕別町長杯ゲートボール大会が運動公園ゲートボール場で開催され、10チーム65名の方が参加され、親睦を深めていました。

チームで協力し、頭を使いながらプレーする姿が各会場で見られ、白熱の試合が展開されました。

試合結果は、鉄南チームがみごと優勝を果たしました。





ナイスショット

6/19 国際パークゴルフ大会

第25回パークゴルフ大会が、つつじ・サーモンコースで開催され、日本を含む14カ国、255人が参加しました。

慣れないパークゴルフに、ボールを空振りする外国人や小学生の参加者もいましたが、周囲からは温かい激励の声が飛んでいました。

競技終了後は交流会が行われ、参加者は焼き肉を食べながら親睦を深めました。



中学校の教科書が変わります

6/19 教科書展示会

今年、採択される中学校の新教科書と現在使われている小学校の教科書の展示会が図書館など4会場で開催されました。展示会では、普段は目に触れることのない、他の出版社の教科書を比較して見ることができます。

歴史と公民の中学校教科書への関心が高く、多くの人がページをめくって、記述内容を見比べていました。

森の理解を深めました

6/21 まくべつ元気の森

森づくりを自ら体験し、森林保全の重要性に理解を深める「まくべつ元気の森」体験学習が南勢の町有地で行われました。白人小学校の4年生50人がヤマモミジ250本を植樹し、立派な成長を願っていました。講師を務めた林業技士の市村貴弥さんは「森づくりを通じて森林の大切さを知ってもらいたい」と話していました。



運動会シーズンが到来！

5月28日に行われました忠類中学校の体育祭を皮切りに、町内の保育所や小・中学校で運動会・体育祭が行われました。

中学校では延期となり平日に実施された学校もありましたが、たくさんの保護者や地域の方が応援にかけつけました。父母らの声援を受けた子どもたちは、力いっぱい競技に挑んでいました。



6/12 白人小学校



6/19 中央保育所

6/12 幕別小学校



5/30 札内東中学校

5
/
31

幕別中学校

